

IJ / IU (International Judge/Umpire) を申請する方のためのガイド

1. IJ / IU の資格について

セーリング・イベントは、選手、スポンサー・実行委員会・ボランティア等大会運営に携わる多くの人たち、およびレース/プロテスト/テクニカル各委員会からなるレース・オフィシャルズ（競技役員）により支えられています。WS（World Sailing）は、世界選手権やその他の注目度の高い主要国際大会において、ジャッジやアンパイアを務める、セーリング競技規則に対する卓越した知識と豊富な経験を持った人物を認定し、それらの国際大会におけるプロテスト委員会およびアンパイアが、セーラー達の多様な国籍や各国のセーリング文化を反映するものとなるよう、1980 年代からインターナショナル・ジャッジ（IJ）、インターナショナル・アンパイア（IU）の制度を創設し発展させてきました。

IJ / IU は個人が取得する資格なので、申請は全て自分の責任で行うことが大原則ですが、個人で進められるところと、MNA（Member National Authority=JSAF）のサポートが必要な部分とがあります。WS が定める要件では、初めての認定の際には MNA の推薦（Endorsement）が必要とされています（その後の更新申請からは MNA の推薦は不要）。そのために、初回の認定申請では、決められた期日までに JSAF に推薦申請を行い、JSAF 内の手続きを経て理事会で承認が成され（ただし理事会が適時に開催されない場合には、会長決裁でも可とされています。「JSAF 推薦基準」参照）、そのうえで JSAF が WS に対し推薦を行います。これが「JSAF のサポートが必要」と述べた部分です。ルール委員会は、この JSAF 内手続きのなかで、推薦に必要な基準（別途公示される、JSAF「IJ」/IU の推薦候補選定等に関する基準」（「JSAF 推薦基準」J））を満たしているかどうかの審査に関わります。

初めて申請する人には、この手順を理解するだけでも大変です。ルール委員会は、IJ / IU を志す方を後押しするため、本ガイドを作成しました。以下に、この時間と手間のかかる手続きを進めやすくするよう、注意点をまとめました。

2. JSAF への手続き（推薦申請）

- 2.1 JSAF 推薦の申請の期限は毎年 6 月末日です。JSAF 事務局必着（e メール可）となっています。
- 2.2 通常は毎年 5 月初旬ころまでに、「IJ」/IU の推薦候補選定等に関する基準」という文書（＝略して「JSAF 推薦基準」ということにします）が JSAF ウェブサイトのルール委員会に掲示されます。JSAF の推薦を受けるためには、この基準を満たしていることが必要です。「JSAF 推薦基準」は各自ダウンロードし、熟読してください。
- 2.3 推薦申請には、以下の文書を JSAF 事務局（jimukyoku@jsaf.or.jp）にメールで提出します。（6/末必着）
 - ① JSAF IJ / IU 推薦申請書（JSAF ウェブサイトのルール委員会からダウンロード）
 - ② JSAF 加盟団体（県連・外洋団体）からの 1 通以上を含む、加盟団体または特別加盟団体（国内クラス協会、階層別団体、ヨットクラブ等）から複数の推薦状。
 - ③ IJ / IU レファレンスのコピー（後述の WS システムからハードコピー）。6 末時点で未取得の場合、レファレンス取得予定の大会を①推薦申請書に記載のこと。

以上を提出することにより、「JSAF 推薦基準」の「II.推薦基準」(2)の要件を満たしたことの申告を行うことができます。ただし、上記③(レファレンスの取得)にあるように、JSAF に推薦申請をするためには、次項で述べる WS の申請手続きを、かなりの程度進めていないと出来ないことに注意してください。また、過去に WS に申請したが認定が認められなかった履歴がある場合、その理由となった事柄に対して、どのように改善したかの説明が求められます(「II.推薦基準」(2)②)。

では、WS の要件を次に見ていきましょう。

3. WS の申請手続き

IJ / IU を含むレース・オフィシャルズの管理については WS Regulations (Regulation 31) に規定されています。下記 URL からダウンロードし、参照してください。

<https://www.sailing.org/> 検索に「regulation」を入力して submit をクリックし、「Document」タブを選択すると、WS Regulations の最新版が出てきます。

2023 年 11 月版 Regulation 31 では、IJ / IU 申請期限は 9 月 1 日となっています。それまでにすべての項目をクリアしているか、またはクリアする目的が立っている必要があります。

「目的が立っている」という意味は、後述の資格要件については、当該年の 10 月 13 日分まで含めることができることになっているためですが(3.2 項「資格要件」を参照)、少なくとも 9 月 1 日の時点では、実績を積むための大会の OA から、受け入れの確約が取れている必要があります。もちろん、レファレンスがポジティブ(合格評価)になるかどうかはわかりませんが、それは構いません。

6 月末日期限の JSAF への推薦申請についても同様ですが、6 月の時点では、確約はまだもらえていなくとも、大会 OA にジャッジ・アンパイアとして受け入れのお願いをしているところまでは出来ていることが必要です(でないと、実現はかなり難しいでしょう)。

レース・オフィシャルズ申請に関連したすべての文書が、WS ウェブサイト(<https://www.sailing.org/>)の「Race Officials Resource Center」に格納されています。

WS ウェブサイト→「OUR SPORT」→「RACE OFFICIALS」→「Race Officials Resource Center」→「International Judge」/「International Umpire」→「First Time Application Documents」

IJ / IU 資格申請の為に必要な要件や手続きを規定したこれらの文書は、通常毎年 2 月 1 日に更新されるので、必ず自分で確認してください。

3.1 システム登録

IJ / IU を含む WS レース・オフィシャルズ申請は、オンライン・システム(プラットフォーム)により行います。プラットフォームへの登録から、申請の手順まで、前項の「First Time Application Documents」の中に「International Judge/International Umpire First Time and Renewal Application Manual」】という文書がありますので、そこにプラットフォームの URL を含め、すべての手順が記載されています。その手順に従って申請を進めてください。

プラットフォームへは、WS ウェブサイト→「OUR SPORT」→「RACE OFFICIALS」のページから International Judge (IJ)/International Umpire (IU)を選び、そこにある「WS International Race Officials Application Portal」というタブをクリックすることによっても、オンライン申請のプラットフォームの入り口「Welcome to the World Sailing 2024 Race Officials Application System」に行くことができます。

申請の入力は何度も中断しながら完成させていくことができるので、中断した入力を再開するときは

こちらから入るのが便利でしょう。

3.2 資格要件

「Race Officials Resource Center」には、その年版の各種レース・オフィシャルの資格要件、申請手順を規定した「Race Official Roles, Qualifications and Competences」（以下「RQC」）という文書も掲示されます。これを精読し、自分が要件を満たしているか、要件を満たすにはどうしたらよいか、確認してください。

IJ / IU を含む WS レース・オフィシャルズ申請では、「過去 4 年間」の実績が要件となりますが、RQC ではその期間のことを“Designated Period”（指定期間）と呼んでいます。2024 年申請の場合は、2020 年 10 月 14 日から 2024 年 10 月 13 日と規定されています。

2024 年版「RQC」から、IJ / IU それぞれの First Appointment（初めての認定）のための資格要件の要点をまとめると、以下のようになっています。

International Judge

指定期間において以下の要件を満たしていること（RQC4.2）：

- (a) WS International Judge Seminar を有効に受講、IJ Instructor からポジティブなレファレンスを得ること。
- (b) RQC1.4.1 に規定された通りに IJ テストを受け、合格していること。
- (c) 以下の大会のオンサイト・プロテスト委員会に直接（バーチャルでなく）参加
 - 少なくとも 4 つの L1 フリートレース・プリンシパル・イベント
 - そのうち 2 つはインターナショナル・ジュリーのメンバーであること（アンパイア制フリートレース大会は不可）
 - 4 つのうち 1 つは候補者のグループ外（日本の場合は日本国外でよい）の大会であること
- (d) 少なくとも 3 通、プロテスト委員会またはインターナショナル・ジュリーのチェアマンであるインターナショナル・ジャッジから、パフォーマンスが IJ スタンドであることを支持した、完全なレファレンス・フォームを獲得すること。
 - それぞれのレファレンス・フォームは、異なるインターナショナル・ジャッジからのものでなければならない。
 - プロテストや救済要求の審問が 1 件もなかった大会からのレファレンス・フォームは、完全なレファレンス・フォームではない。
 - IJ スタンドではないとマークされた項目が 1 つでもある場合、総合評価にいかなる記述があったとしても、総合評価は IJ スタンドではないことを意味する。
 - 同じ期間内では、1 つの大会からは 1 通のレファレンス・フォームのみが受け付けられる。
 - 大会から 30 日を経過して記入された、または候補者がバーチャルで参加した大会からのレファレンス・フォームは、申請にあたって考慮されない。
- (e) IJSC または ROC による候補者の機能性に関するさらなる調査が、インターナショナル・ジャッジに認定するのにふさわしい、肯定的な能力と態度を示していなければならない。
- (f) 候補者には、自らが選任した IJ メンター（師匠）による推薦状を提出することを推奨する。IJ メンターとは、少なくとも 4 年、IJ を勤めたインターナショナル・ジャッジである。

International Umpire (RQC8.2)

候補者は過去 4 年間に WS International Umpire Seminar を受講し、IU Instructor からポジティブなレファレンスを獲得すること。

かつ、指定期間において以下の要件を満たすこと：

- (a) 少なくとも 1 回、WS パフォーマンス・アセスメントを受け、合格すること。
- (b) 少なくとも 3 つのプリンシパル・イベントで、インターナショナル・アンパイアから、完全にポジティブな IUSC レファレンス・フォームを取得すること。レファレンスは直近の大会のものでなければならない。
- (c) RQC8.3 の要件を満たすこと。

RQC 8.3 初回と更新認定共通の要件

指定期間において以下の要件を満たすこと：

- (a) RQC1.4 に規定された通りに IU テスト（マッチ、チーム、フリートのいずれでもよい）を受け、合格していること。
- (b) 以下のいずれかのおりにアンパイアを務めていること：
 - (1) Option 1：少なくとも 8 つの L1 プリンシパル・イベント。それぞれアンパイア制レースが予定されているレース日が 3 日以上あること。そのうち 1 つは候補者のグループ外（日本の場合、日本国外）。
 - (2) Option 2：少なくともレースが予定されたレース日 28 日、L1 プリンシパル・イベントのアンパイアを務める。そのうち 4 日は候補者のグループ外（日本の場合、日本国外）。
- (c) アンパイア・プログラムの発展に寄与し、WS の目的を促進した。
- (d) 国内レベルの大会でアンパイアすることや、国内レベルのアンパイアの訓練や開発など、国内レベルのアンパイア制度への絶え間ない貢献を示した。
- (e) IUSC または ROC による候補者の機能性に関するさらなる調査が、インターナショナル・アンパイアに認定するのにふさわしい、肯定的な能力と態度を示していなければならない。

「L1 プリンシパル・イベント」の定義が、それぞれの資格ごとに、RQC（資格要件の次の項）に記述されています。こちらも参照してください。

RQC は毎年更新されます。IJ / IU を目指す方は、ぜひ自分で確認するようにしてください。

3.3 各フォームの要領（“Manual”を見ながら読んでください）

i) Personal Information Section 1

オンライン・プラットフォームでアカウントの登録が終了すると、次は Personal Information の入力になります。この時に自動で MNA のコンタクト先が表示されますので、それが JSAF 事務局（jimukyoku@jsaf.or.jp）であることを確認してください。別のアドレスが表示された場合には、それをメモし、JSAF のそのアドレスに連絡してみましょう。

あなたが後述の Section4 の入力を終えたら、JSAF には自動的にエンドースの依頼が行くことになっていますが、あなたからも、エンドースの依頼が行っているか、JSAF 事務局に確認してください。

ii) List of Events (IJ/IU としての大会実績) Section 2 Page 2

大会実績を提出するフォームは、上記プラットフォームとは別に「Race Officials Resource Center」から「International Judge/Umpire Application - Event List PDF」というファイルを自分の PC にダウンロードして作成します。このファイルは編集が可能で、一度に入力が終わらなくても、何日もかけて埋めていくことが可能です。保存は必ずファイル・タイトルに自分の名前を加えるようにします。(例) InternationalJudgeEventListPDF2021-Masaaki Tanaka
完成したら “Upload a File” というボタンを押してプラットフォームにアップロードします。
リストが完成していなければ、“Complete”にはせず、一旦 “Save & Continue Editing” を押して、次の入力に進むことができ、リストは後からアップロードできます (そうしたら “Complete”)。

iii) Photo Section 3

初回申請の場合は Profile 写真をアップロードします。写真は jpeg 画像で、“パスポート・スタイル”である必要はありませんが、あなたの顔を識別できるものにします。

iv) MNA Endorsement (JSAF による推薦) Section 4

この項で必要項目を入力し (JSAF に対する“お願い”も書くことができます)、“Send Request” ボタンを押すと JSAF にエンドースの依頼が行きます。送信が終わったら “Complete” を押して次のセクションに進みます。

JSAF がエンドースを確実にするようにするのはあなたの責任になります。MNA Endorsement の期限は当該年の 10 月 13 日 23:59 (UTC) です。JSAF がエンドースをしたら、あなたにお知らせメールが来ます。また、申請プラットフォームで確認もできます。

v) International Reference (IJ/IU によるレファレンス) Section 5

- レファレンスは申請の 4 年前 (「指定期間」参照) からカウントできます。したがって、IJ/IU を目指そうと決めた時点で、大会ごとにレファレンスをチェアマンから所得しておく、この段階で過去に取得したレファレンスがプラットフォームに表示され、それを “Reuse” することができます。
- 新たにレファレンスを取得する場合には、このセクションの “Request a Recommendation” ボタンを押してチェアマンに依頼することができます。やり方は “Manual” を参照してください。
- いずれの場合もレファレンスを依頼する IJ/IU には、大会が始まる前に必ず、その旨を伝えてください。そうでないとその IJ/IU はあなたの評価を付けることができません。
- レファレンスは、大会最終日から 4 週間以内に WS 宛提出 (システム入力) される必要があるので、レファレンスを依頼した IJ/IU には、その旨注意喚起してください。

vi) その他

- 申請には WS の Sailor ID が必用です。Sailor ID に資格要件はありません (いつでもだれでも取得できる) が、番号が発行されるまでに 3 週間程度かかる場合があるので、(国際大会に行く場合も含め) 事前に登録しておくことをお勧めします。
- プラットフォームに JSAF 連絡先を記入する場合には、必ず事務局 e-mail アドレスとすること。 jimukyoku@jsaf.or.jp
- JSAF 推薦申請書には同様の項目を記入する欄がありますが、JSAF としての審査に必要なため、お手数ですが記入をお願いします。大会リストは上記 3.3 II の List of Events を添付でも結構です。

以上

JSAF ルール委員会は、あなたの II / IU 資格取得を応援します。ご不明な点は、JSAF ルール委員会 II / IU 育成小委員会 (rule@jsaf.or.jp) まで、遠慮なくお尋ねください。ご成功をお祈りします。